

BWF Super500 熊本大会 2025 に係る事務局体制及び大会実施運営等 業務委託に係る公募型プロポーザル実施要項

1 業務概要

(1) 委託業務名

BWF Super500 熊本大会 2025 に係る事務局体制及び大会実施運営等業務委託

(2) 目的

令和4年6月18日に開かれた BWF 国際バドミントン連盟の理事会において、BWF Super 500熊本大会「熊本マスターズジャパン」の開催が決定し、2023年～2026年まで4年間の継続開催となった。

BWF Super500 とは、世界9か国の地域(韓国 OP、タイ OP、インドネシアマスターズ、マレーシアマスターズ、香港 OP、オーストラリア OP、カナダ OP、フィンランド、日本「熊本」)で開催される国際バドミントン連盟のワールドツアーで、シングルス・世界ランキング 15 位以内、ダブルス・世界ランキング 10 位以内の選手／ペアには出場義務(9 大会中 2 大会への出場義務)が課せられている大きな大会になる。

そこで、本大会を成功に導くには、国際大会のビット(基準)に沿った実施が求められ、本業務は、本大会を運営するための事務局運営、大会等実施計画作成や計画に沿った大会運営・実施を行う事業者を選定することを目的とし、このことにより、円滑な事務局運営と大会期間中に国内外から訪れる大会役員や選手、多くの観戦者への安全・快適な環境の提供につなげるものである。

(3) 業務内容

基本仕様書のとおり

(4) 履行期間

契約締結日から令和8年(2026年)3月31日(火)まで

(5) 業者選定の方法

公募型プロポーザル方式

(6) 提案上限額

218,000 千円(消費税および地方消費税を含む)

2 担当部署

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目 18 番 1 号

熊本県観光文化部スポーツ交流企画課

電話 096-333-2356

メール takahama-a@pref.kumamoto.lg.jp

3 スケジュール

内容	日付
実施公告	3月10日(月)
公募型プロポーザル実施要項等 交付期間	3月10日(月)～3月19日(水)
質問書の提出期限	3月18日(火)
参加表明書の提出期限	3月19日(水)
質問書への回答	3月21日(金)一括回答
企画提案書の提出期限	3月25日(火)17:00まで
ヒアリング審査	3月28日(金)予定
選定結果通知	ヒアリング審査日以降順次発送予定
契約締結	4月上旬 ※未定

※参加表明者の数によりスケジュールを変更する可能性がある。

※予算が成立しなかった場合、事業を中止する可能性がある。

4 参加資格要件

本業務に係る企画提案に参加できる者は、次の要件をすべて満たす者であること

- (1) 熊本県物品・業務委託競争入札参加資格者名簿又は熊本市物品・業務委託競争入札参加資格者名簿に登録されていること。さらに、業種として、警備業の認定を受けており、次のア、イの登録をしていること。

ア 機械警備

イ 人的警備

- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第234条第2項及び同施行令第167条の2第1項各号の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法(平成14年法律第154号)第17条の規定による更生手続の開始の申立て又は民事再生法(平成11年法律第225号)第21条の規定による再生手続の開始の申立てがなされた場合は、それぞれ更生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされていること。
- (4) 当該法人の役員が、次の各号のいずれにも該当する者でなく、かつ、次のイ及びウに掲げる者がその経営に実質的に関与していないこと。

ア 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下

(「法」という。)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)

イ 暴力団員(法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)

ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

エ 当該法人若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者

オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

カ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

(5) 熊本県及び熊本市から物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。

(6) 消費税及び地方消費税並びに市税等の滞納がないこと(新型コロナウイルス感染症等の影響により、税の徴収猶予を受けている者を含む)

(7) 業として本件プロポーザルに付する契約に係る業務を営んでいること。

(8) 過去3年の間、熊本県及び熊本市との契約において、違反又は不誠実な行為を行った者であって、契約の相手方として不適当とBWF Super500 熊本大会実行委員会委員長(以下、「委員長」という。)が認めるものでないこと

(9) 本件のプロポーザルに事業協同組合(中小企業等協同組合法(昭和24年法律第181号)第3条に規定する事業協同組合をいう。以下同じ。)として参加表明書を提出した場合、その組合員は単体として、参加表明書を提出することはできない。本件プロポーザルに事業協同組合として参加する場合は、業務を担当する組合員も併せて(5)、(6)、(7)及び(8)の要件を全て満たす者であること。

5 公募型プロポーザル実施要項及び関係書類の配布

(1) プロポーザル実施要項及び関係書類の配布方法

本業務委託に係るプロポーザル実施要項及び提出書類の様式等は、「熊本マスターズジャパン【公式サイト】」へ掲載する。郵送又は電送(ファックス、電子メール等)による交付は行わない。

(2) 掲載期間

公告の日～令和7年(2025年)3月19日(水)までの午前9時から午後5時までとする。

6 参加表明書等の提出

本件プロポーザルの参加希望者は、参加表明書及びその他の必要書類(以下「参加表明書等」という。)を提出し、参加資格の有無について委員長の確認を受けなければならない。

(1) 提出書類

- ア 参加表明書(様式第1号): 正本 1 部
- イ 参加資格審査調書(様式第2号): 正本 1 部
- ウ 業務経歴書(様式3号): 正本 1 部、副本 10 部(社名等抹消)

(2) 提出期間・提出時間

公告の日～令和7年(2025年)3月19日(水)まで(休日を除く。)の午前9時から午後5時まで。

(3) 提出先

「2 担当部署」

(4) 提出方法

持参又は郵送により提出すること。電送(ファックス、電子メール等)による提出は受け付けない。郵送する場合は、一般書留又は簡易書留によること。なお、郵送の場合は、申請受付期間内必着とする。また、不慮の事故による紛失又は遅配は考慮しない。

(5) 参加資格の確認

参加資格の確認は、参加表明等の提出期限日を持って行うものとし、結果(参加資格がないと認めた場合はその理由も含む。)については、書面により通知する。

(6) 参加資格がないと認めたものに対する理由の説明

- ア 参加資格がない旨の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日(休日を含まない。)以内に、委員長に対して参加資格がないと認めた理由について、書面(様式は自由)により説明を求めることができる。
- イ 委員長は、説明を求められたときは、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して5日(休日を含まない。)以内に、説明を求めた者に対し書面により回答する。

7 説明会

説明会は実施しない。

8 仕様書に対する質問

(1) 仕様書等に対する質問がある場合は、次のとおり質問書を提出すること。

ア 提出方法

質問書(様式第4号)により持参又は電子メールにて提出すること。ただし、電子メールの場合は、必ず電話で着信を確認すること。

イ 提出期間

公告の日～令和7年(2025年)3月18日(火)まで(休日を除く。)の午前9時から午後5時。

ウ 提出先

「2 担当部署」

(2) 8(1)の質問書に対する回答書は、電子メールで回答する。なお、回答は、参加者全員に知ら

せる場合がある。

9 プロポーザルに参加する者が1者である場合の措置

- (1) 参加するものが1者であっても、プロポーザルを実施する。
- (2) 参加表明者がいなかった場合は、再度公告し、参加表明書等の提出期限を延長する。この場合、必要に応じてスケジュールの変更を行うもの。

10 企画提案書等の提出

以下のとおり企画提案提出書及びその他の必要書類(以下「提案書等」という。)を提出すること。

(1) 提出先

「2 担当部署」

(2) 提出期間及び提出時間

公告の日～令和7年(2025年)3月25日(火)まで(休日を除く。)の午前9時から午後5時までとする。

(3) 提出書類

ア 企画提案提出書(様式第5号):正本 1 部

イ 業務の実施体制(様式第6号) :正本 1 部、副本10部(社名等抹消)

ウ 企画提案書(様式自由):正本 1 部、副本10部(社名等抹消)

次の項目を盛り込んで作成すること。

(ア)大会全体のプロデュース

(イ)広報計画の考え方及び展開方策

(ウ)機運醸成施策の考え方及び展開方策

(エ)大会マネジメントに対する考え方(協賛企業の獲得方法等)

(オ)大会(練習会場 含む)・競技運営の考え方及び展開方策(式典、演出等含む)

(カ)公式ホームページ運営の考え方及び展開方策

(キ)宿泊輸送計画の考え方及び展開方策

(ク)警備計画及び危機管理体制への考え方及び展開方法

(ケ)おもてなし計画の考え方及び展開方法

(コ)SDGs の考え方及び展開方策

(サ)業務スケジュール

(シ)業務推進体制及び本業務に携わるスタッフの役割、特徴(強みなど)、実績等

エ 概算見積書(様式自由):正本 1 部、副本10部

オ 事業者の取組に関する申出書(様式第8号):正本 1 部、副本10部

※必要な書類を添付すること。

(4) 提出書類等の仕様

- ア 提案書等はA4サイズとする。また、函面等A4サイズより大きな書類がある場合はA4サイズに折り込むこと。
 - イ 概算見積書には、BWF Super500 熊本大会実行委員会への契約権限受任者印を押印すること。なお、業務項目ごとの内訳を記載すること。
 - ウ 10(3)イからオについては、各11部提出することとし、正本にのみ社名を記載し、副本は社名を伏して提出すること。
- (5) 提出方法
- 持参又は郵送により提出すること。電送(ファックス、電子メール等)による提出は受け付けない。郵送する場合は、一般書留又は簡易書留によること。なお、郵送の場合は、申請受付期間内必着とする。提案書等は参加表明書等とあわせて提出しても差し支えない。また、不慮の事故による紛失又は遅配は考慮しない。
- (6) その他
- ア 提出された提案書等は返却しない。
 - イ 提出する提案はプロポーザル参加者1者につき1提案とし、提出期限後における提案書等の追加、差し替え及び再提出は認めない。
 - ウ 6(5)の参加資格の確認により企画提案への参加資格がないと認められた者が提出した企画提案書等は無効とする。

11 提案書等のヒアリング審査の実施

(1) 実施日時

令和7年(2025年)3月28日(金)予定

ただし、参加者の数により変更する可能性がある。

詳細については別途プロポーザル参加者へ通知する。

(2) 実施方法

ア 対面による質疑応答形式

イ ヒアリング時間は、25分以内とする(最初の15分以内でプロポーザル参加者による説明後、審査員による質疑を10分以内で行う。)

ウ プロポーザル参加者側からの出席者は3名以内とする。

エ ヒアリングは非公開とする。

(3) ヒアリングにおける評価項目及び評価基準並びに配点は、「BWF Super500 熊本大会 2024 に係る事務局体制及び大会実施運営等業務委託審査会 審査基準(別紙1)」のとおりとする。

(4) ヒアリング時の説明に際しては、提出した提案書等のみを使用することとし、ヒアリング時の追加資料は受理しない。

- (5) ヒアリングを正当な理由なく欠席した場合は、当該提案は無効とする。ただし、悪天候、出席予定者の事故等市長がやむを得ないと認める理由により欠席した場合で、プロポーザル手続に支障のない範囲内でヒアリングを実施できるときは、再度委員長が指示した日時においてヒアリングを行うものとし、プロポーザル手続に支障のない範囲内でヒアリング等を行うことが困難であると認められるときは、当該プロポーザル参加者のヒアリング実施項目については、全て0点として取り扱うものとする。

12 プロポーザル審査結果の公表に関する事項

契約候補者を決定した場合は、結果(参加表明書等を提出した者の商号又は、参加資格の有無に関する審査結果、参加資格がないとした者はその理由、プロポーザル参加者の商号又は名称、プロポーザル参加者ごとの評価点及び契約候補者の商号又は名称を含む。)を「熊本マスターズジャパン【公式サイト】」により公表を行うものとする。

13 契約候補者として選定されなかったものに対する理由の説明

- (1) 契約候補者とならなかった者は、契約候補者の公表を行った日の翌日から起算して5日(休日を含まない。)以内に、委員長に対して契約候補者として選定されなかった理由について、書面(様式は自由)により説明を求めることができる。
- (2) 委員長は、説明を求められたときは、説明を求めることができる期間の最終日の翌日から起算して7日(休日を含まない。)以内に、説明を求めたものに対し書面により回答する。

14 提案者の失格

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- (1) 提出期限を過ぎて提案書が提出された場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 著しく信義に反する行為を起こした場合
- (4) 「4 参加資格要件」のいずれかの要件を満たさなくなった場合
- (5) 評価の公平性に影響を与える行為があった場合

15 その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 契約保証金

熊本市契約事務取扱規則第22条に準じて、契約候補者は、契約金額の100分の10

以上の契約保証金を契約締結の時までに納付すること。ただし、利付国債の提供又は金融機関の

保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、次に掲げる場合においては、契約保証金を免除とする。

ア 保険会社との間にBWF Super500 熊本大会実行委員会を被保険者とする履行保証保険契約を結び、保証証券を契約締結の時までに提出したとき。

イ 過去2年の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上誠実に履行し、このことを証するため、発注者の証明(ただし、発注者が熊本県・市である場合は、契約書の写しでも可。)を提出したとき。

(3) 参加表明書等に関する事項

ア 提出期限までに参加表明書等の作成及び提案書等を提出しなかった場合は参加者として認められないものとする。

イ 参加表明書等及び提案書等の作成及び提出にかかる費用は、提出者の負担とする。

ウ 提出された参加表明書等及び提案書等は、返却しない。

エ 提出された参加表明書等及び提案書等は、参加資格の確認及び提案内容の評価以外に提出者に無断で使用しない。

オ 提出期限後における参加表明書等及び提案書等の追加、差し替え及び再提出は認めない。

カ 参加表明書等に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、この参加表明書等を無効とし、参加資格の取消し、契約候補者決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置を取るとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。

キ 提案書等に虚偽記載等明らかに悪質な行為があると認められる場合は、この提案書等を無効とし、契約候補者決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置を取るとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。

(4) 参加資格の確認を行った日の翌日から契約候補者決定までの間に、参加資格があると認められた者を参加資格がないものと判明した場合は、参加資格確認の通知を理由に付して取り消すものとする。この取り消しの通知を受けた者は、通知を受け取った日の翌日から起算して5日(休日を含まない。)以内に、委員長に対して参加資格がないと認めた理由を、書面により説明を求めることができる。

(5) 契約候補者の決定後契約締結までの間に、契約候補者が「4 参加資格要件」を満たさなくなった場合には、契約を締結しないことができるものとする。

(6) 基本仕様書は、業務の大綱を示すものであり、業務内容の詳細については、プロポーザル後、選定された事業者と事務局の協議により決定する。

(7) 申請書類等は、黒色のペンまたはボールペンで記入すること。(消えるボールペンは不可)

(8) 参加申請手続きを行った後、都合により企画提案に参加しないこととなった者は、参加辞退届(様式第7号)を提出すること。